

## 論文審査の要旨

報告番号	㊦・乙 第 2909 号	氏名	小崎 遼太
論文審査担当者	主査 泉崎 雅彦 教授	副査 大嶽 浩司 教授	副査 小野 賢二郎 教授
<p>(論文審査の要旨)</p> <p>小崎らは急性心筋梗塞患者における発症直後の血管内皮細胞障害マーカー（血中トロンボモジュリン）と治療後の主要心血管イベント（二次イベント）発症との関連性を検討した。対象は昭和大学病院にて急性心筋梗塞で経皮的冠動脈形成術を施行された連続症例 367 人で、そのうち 309 症例で後向きに検討した。治療後の観察期間（<math>872.6 \pm 579.8</math> 日）で二次イベントを発症した患者は 98 人、二次イベント発症群は非発症群に比べ、血中トロンボモジュリンおよび凝固線溶系マーカーが有意な高値を示した。多変量解析で二次イベントの発症リスクを層別化すると、血中トロンボモジュリンの上昇は独立した予後規定因子であった。以上より、血中トロンボモジュリンは急性心筋梗塞患者の二次イベント発症の予測に有用であることが示唆された。本論文は急性心筋梗塞後の二次イベント発症に関する新しい知見を得ており、学術上価値のあるものであり、学位論文に値すると判定した。</p> <p>論文題名 : Thrombomodulin can predict the incidence of second events in patients with acute myocardial infarction</p> <p>(トロンボモジュリンは急性心筋梗塞患者の 2 次イベント発生を予測することができる)</p> <p>掲載雑誌名 : THE SHOWA UNIVERSITY JOURNAL OF MEDICAL SCIENCES 2017 年(掲載予定)</p>			

(主査が記載、500 字以内)